



あらかわ互近所とささえる隊より

地域のつながりが生活のささえに

問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53・2111 (内線3433) 記事ID 0035493

あらかわ互近所とささえる隊では、「とささえる隊」の活動を知っている人が少ない」という声を受け、今年度は特に周知活動に力を入れて取り組んでいます。

高齢化率の高い集落の茶の間など交流の場から訪問を始め、集落での支え合いの現状やとささえる隊の活動について話し合いました。そのことについてお伝えします。

名割・金屋の茶の間訪問から次のような話がありました

- ・家族や親戚のつながりがあり、困ったことは相談できる。
- ・しばらく顔が見えないときは訪ねてみる。
- ・昨冬の大雪は大変だったが隣家が除雪してくれた。
- ・体調が悪いとき、代わりにいろいろ気にかけてくれる人がいる。
- ・各班(組)がしっかりしている。
- ・どちらの集落も高齢化率が高く、若手世代の少ない集落ですが、だからこそ、今そこに住んでいる人たちで、昔からあるつながりを大切にしながら、



金屋の茶の間

名割の茶の間

お互い支え合っていると感じた訪問でした。

このように、地域のつながりが生活の大きな支えとなっている集落は、まだ沢山あると思います。そのつながりが次の世代にも引き継がれるように、また、これから住みやすい地域を目指して取り組む集落は、とささえる隊の周知活動がそのきっかけになればと考へ、働きかけていきたいと思っています。

競書大会で多数の受賞者

県内の小学校326校、中学校139校、高等学校59校、特別支援学校1校が参加して開催された令和3年度(第71回)新潟県競書大会(主催:新潟県書道教育研究会、後援:新潟県ほか)において、入賞した市内の児童・生徒を紹介します。

受賞された皆さん、おめでとうございます。

【特別賞】

◇小学校

TeNYテレビ新潟賞

齋藤恵美歌さん(さんぼく小学校4年)

◇中学校

NHK新潟放送局賞

本間夕妃さん(山北中学校2年)

【特選】

齋藤萌詠さん(さんぼく小学校4年)

吉光雅生さん(山北中学校1年)

【準特選】

松本実来さん(瀬波小学校5年)

堰菜白さん(村上中等教育学校1年)

齋藤恵美歌さん(さんぼく小学校4年)



力強さと字の大きさに気を付けながら、全体のバランスをとることが難しかったです。家族も一緒に喜んでくれて嬉しかったです。



特に風という字のバランスがとりにくかったので、たくさん練習しました。ずっと目指していた特別賞を受賞することができ嬉しいです。